

6月の天候

2015年（平成27年）6月の特徴：

九州南部では、記録的に降水量が多く、日照時間がかなり少なかった
梅雨前線が九州南部付近に停滞しやすく、活動の活発な状態が続いたため、九州南部では、6月としては1946年の統計開始以来降水量が最も多かった。日照時間はかなり少なかった。

西日本では低温で、西日本太平洋側では日照時間はかなり少なく降水量は多かった
梅雨前線が西日本の南岸から東日本の南海上に停滞することが多く、西日本では梅雨前線の影響を受けやすかった。このため、西日本では月平均気温は低く、西日本太平洋側では月間日照時間はかなり少なく月降水量は多かった。

沖縄・奄美では、記録的な高温で、日照時間はかなり多く、降水量は少なかった
太平洋高気圧の日本の南から沖縄付近への張り出しが強かった。このため、沖縄・奄美では、6月としては1946年の統計開始以来最も高温となった。また、日照時間はかなり多く、降水量は少なかった。

1 概況

梅雨前線が西日本の南岸から東日本の南海上に停滞することが多く、活動は活発だった。このため西日本では月平均気温は低く、月間日照時間は西日本太平洋側でかなり少なく西日本日本海側で少なかった。また、西日本太平洋側では月降水量が多かった。特に、前線が停滞しやすかった九州南部では、月降水量が平年比227%となり、6月としては最も降水量が多く（統計開始は1946年）、月間日照時間はかなり少なかった。一方、梅雨前線から離れた東北地方では梅雨前線の影響を受けにくく、月間日照時間は多かった。東北地方の梅雨入りはかなり遅く、東北南部では26日ごろ（1951年以降、遅い方からの1位タイ）、東北北部では27日ごろだった（速報値）。

また、朝鮮半島付近から北・東日本にかけては、上空に寒気が流れ込みやすかった。特に中旬の中頃から下旬のはじめにかけては、北・東日本の上空に寒気が流れ込み、雷を伴った局地的に激しい雨や突風があった。また、北海道日本海側では上旬の前半に低気圧と上空の寒気の影響で大雨となった所があり、月降水量はかなり多かった。

一方、太平洋高気圧の日本の南から沖縄付近への張り出しが強かったことにより、沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすく晴れて日射が強かったことに加えて、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、沖縄・奄美の月平均気温は平年比+1.8と、6月としては最も高温となった（統計開始は1946年）。また、月間日照時間はかなり多く、月降水量は少なかった。なお、太平洋高気圧に覆われやすかった沖縄地方では、平年よりかなり早い11日ごろに梅雨明けした（速報値）。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、沖縄・奄美でかなり高く、平年を 1 以上上回った。与那国島、西表島、石垣島、宮古島、久米島（以上、沖縄県）では 6 月の月平均気温の高い方からの 1 位の値を更新した。一方、西日本では低かった。北・東日本では平年並だった。

(2) 降水量

月降水量は、北日本、西日本太平洋側で多かった。枕崎では平年比 300% を上回り、鹿児島、枕崎、種子島（以上、鹿児島県）都城、油津（以上、宮崎県）では 6 月の月降水量の多い方からの 1 位の値を更新した。一方、東日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。東日本太平洋側、西日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、西日本太平洋側でかなり少なく、北日本日本海側、西日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美ではかなり多く、東日本日本海側で多かった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2015 年 6 月）

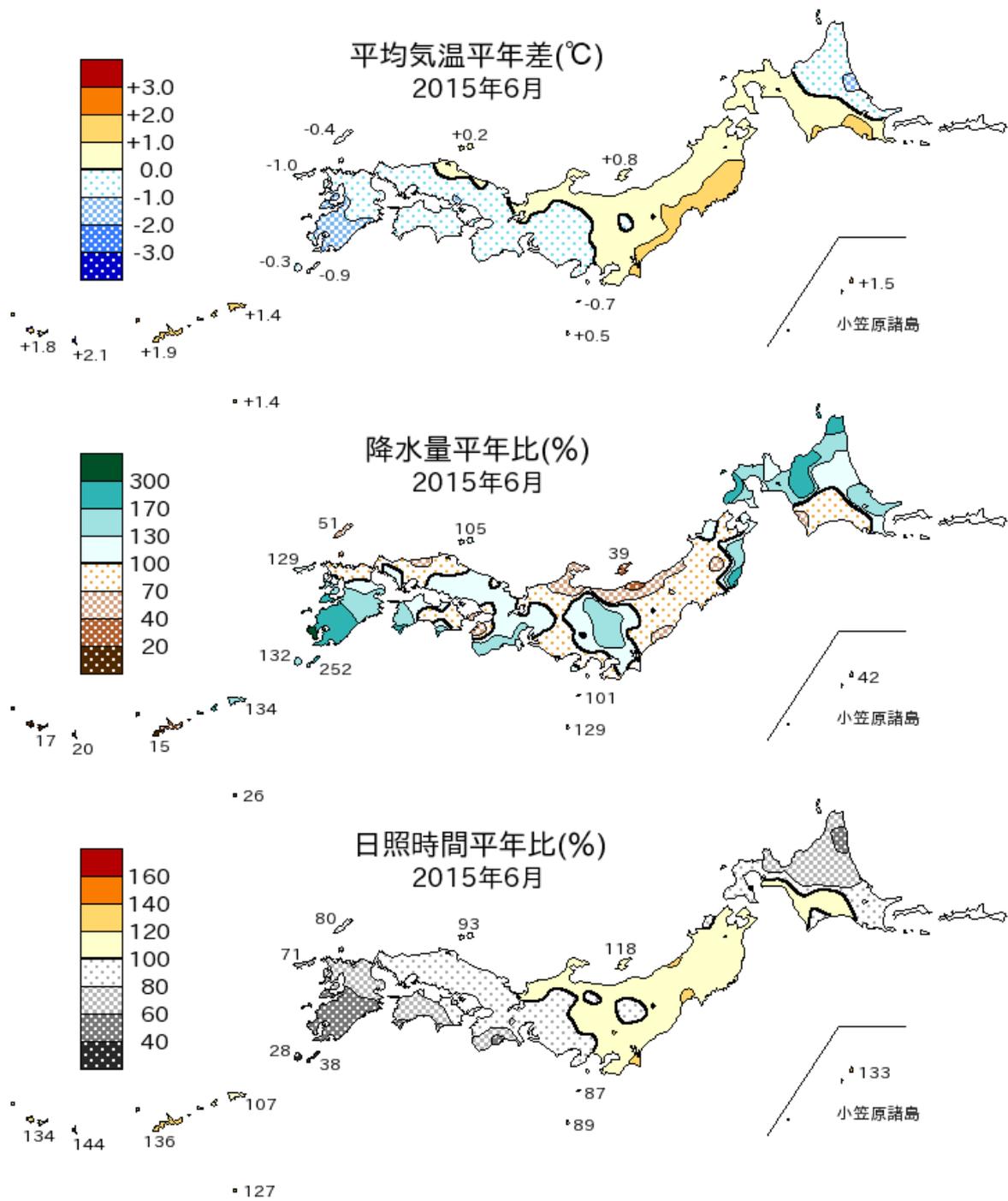
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	0.5 (0)	120 (+) 日 134 (+) 太 107 (+)	96 (0) 日 89 (-) 太 102 (0)	北海道	0.1 (0)	138 (+) 日 169 (+)* 才 132 (+) 太 103 (0)	84 (-) 日 77 (-) 才 66 (-)* 太 103 (0)
東日本	0.1 (0)	100 (0) 日 61 (-) 太 110 (0)	101 (0) 日 112 (+) 太 99 (0)	東北	0.9 (+)	95 (0) 日 83 (0) 太 104 (0)	111 (+) 日 111 (+) 太 111 (+)
西日本	-0.6 (-)	130 (+) 日 110 (0) 太 148 (+)	74 (-)* 日 78 (-) 太 71 (-)*	関東甲信	0.3 (0)	114 (+)	107 (+)
沖縄・奄美	1.8 (+)*	70 (-)	126 (+)*	北陸	0.5 (+)	61 (-)	112 (+)
				東海	-0.4 (-)	106 (0)	87 (-)
				近畿	-0.3 (0)	99 (0) 日 98 (0) 太 100 (0)	87 (-) 日 88 (0) 太 87 (-)
				中国	-0.3 (0)	97 (0) 陰 88 (0) 陽 109 (0)	92 (0) 陰 94 (0) 陽 90 (-)
				四国	-0.7 (-)	132 (+)	70 (-)*
				九州北部	-0.7 (-)	119 (0)	70 (-)*
				九州南部 ・奄美	-0.6 (-) 本 -1.0 (-) 奄 1.6 (+)*	215 (+)* 本 227 (+)* 奄 162 (+)	58 (-)* 本 47 (-)* 奄 105 (0)
				沖縄	1.9 (+)*	33 (-)*	135 (+)*

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は 154 地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1981~2010 年の観測値の下位または上位 10% に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2015年6月）



3 旬別の天候経過

上 旬：梅雨前線が西日本の南岸から東日本の南海上に停滞することが多く、活動は活発だった。このため、西日本では曇りや雨の日が多く、降水量もかなり多かった。特に前線に近かった九州南部では、旬降水量が平年比 316%となり、6月上旬の降水量の多い方から 1 位なった(統計開始は 1961 年)。北・東日本では、前線が数日の周期で太平洋岸に北上したため、天気は数日の周期で変化し、太平洋側では大雨となった所があった。沖縄・奄美では、旬の中頃にかけて前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が続いたが、旬の終わりは太平洋高気圧に覆われて概ね晴れた。2日から3日は、前線が東・西日本の南岸に北上して活動が活発になったため、東日本以西で雨となり、九州南部を中心に大雨となった。また、北日本でも低気圧が通過して雨となり、上空に寒気の流れ込んだ北海道地方では局地的に大雨となった。4日は前線が日本の南海上へ離れて全国的に天気は回復した。その後は、前線が西日本の南岸から東日本の南海上に位置することが多く、前線に近い九州南部を中心に大雨となった。九州南部、九州北部地方では2日ごろ、四国地方、中国地方、近畿地方は3日ごろ、東海地方、関東甲信地方は8日ごろに梅雨入りした(速報値)。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高く、北・東日本では平年並、西日本では低かった。

旬降水量は、北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本ではかなり多く、北日本太平洋側、東日本日本海側では多かった。沖縄・奄美では少なかった。

旬間日照時間は、北日本日本海側、西日本では少なく、北日本太平洋側、東日本では平年並、沖縄・奄美では多かった。

中 旬：梅雨前線が西日本の南岸から東日本の南海上に停滞することが多く、活動は活発だった。このため、東日本太平洋側と西日本では曇りや雨の日が多く、西日本太平洋側では降水量が多かった。特に、九州南部では、上旬に引き続き降水量がかなり多かった。一方、北日本と東日本日本海側は天気は数日の周期で変化した。旬の終わりは梅雨前線が東日本の太平洋岸まで北上し、北陸地方でも天気が崩れ、平年より遅い 19 日ごろに梅雨入りした(速報値)。また、旬の中頃から終わりにかけては、北・東日本の上空に寒気の流れ込み、局地的に雷を伴った激しい雨や突風があった。沖縄・奄美では、勢力の強い太平洋高気圧に覆われて晴れて高温の状態が続き、沖縄地方では、平年よりかなり早い 11 日ごろに梅雨明けした(速報値)。また、沖縄・奄美の旬平均気温は平年比+2.4 と、6月中旬として最も高温となった(統計開始は 1961 年)。ただし、奄美地方では、旬の終わりは湿った気流の影響で大雨となった所があった。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高く、北・東日本で高かった。一方、西日本では低かった。

旬降水量は、北日本ではかなり少なく、東日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。西日本太平洋側で多く、東日本太平洋側、西日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、西日本でかなり少なく、東日本太平洋側で少なかった。一方、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側で多かった。北日本太平洋側、東日本日本海側では平年並だった。

下 旬：旬のはじめは、梅雨前線が沖縄付近から本州の南海上に南下する一方、本州上空には寒気の流れ込んだ。このため、全国的に曇りや雨の所が多く、局地的に雷を伴った激しい雨となった。旬の中頃は、梅雨前線が東・西日本付近へ北上し活動が活発になり、その後も西日本の南岸から東日本の南海上に停滞した。また、26日から28日は低気圧が日本海をゆっくり東進した。このため、東・西日本を中心に曇りや雨となり、西日本と奄美地方を中心に大雨とな

った。東北地方でも雨となり太平洋側を中心に大雨となった所があった。東北地方の梅雨入りは平年よりかなり遅く、東北南部では26日ごろ(1951年以降、遅い方からの1位タイ)、東北北部では27日ごろとなった(速報値)。また、旬の中頃以降は、オホーツク海北部から千島近海には冷涼な高気圧が出現し、北海道では気温が低かった。旬の終わりには本州以北に寒気が流れ込んだため、北日本から西日本にかけても気温の低い時期があった。一方、沖縄地方では、旬の前半は一時的に南下した前線や湿った気流の影響で天気が崩れた日があったが、その後は太平洋高気圧に覆われ概ね晴れて気温はかなり高かった。

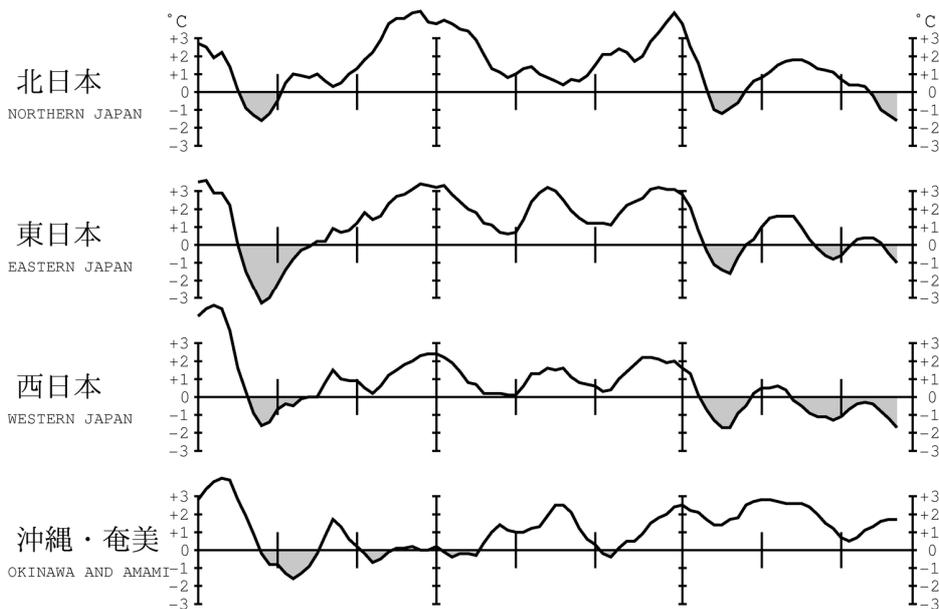
旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高く、西日本で低かった。北・東日本では平年並だった。旬降水量は、北日本、沖縄・奄美で多く、東日本、西日本日本海側で少なかった。西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側でかなり少なく、北日本太平洋側、沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本で多く、西日本では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

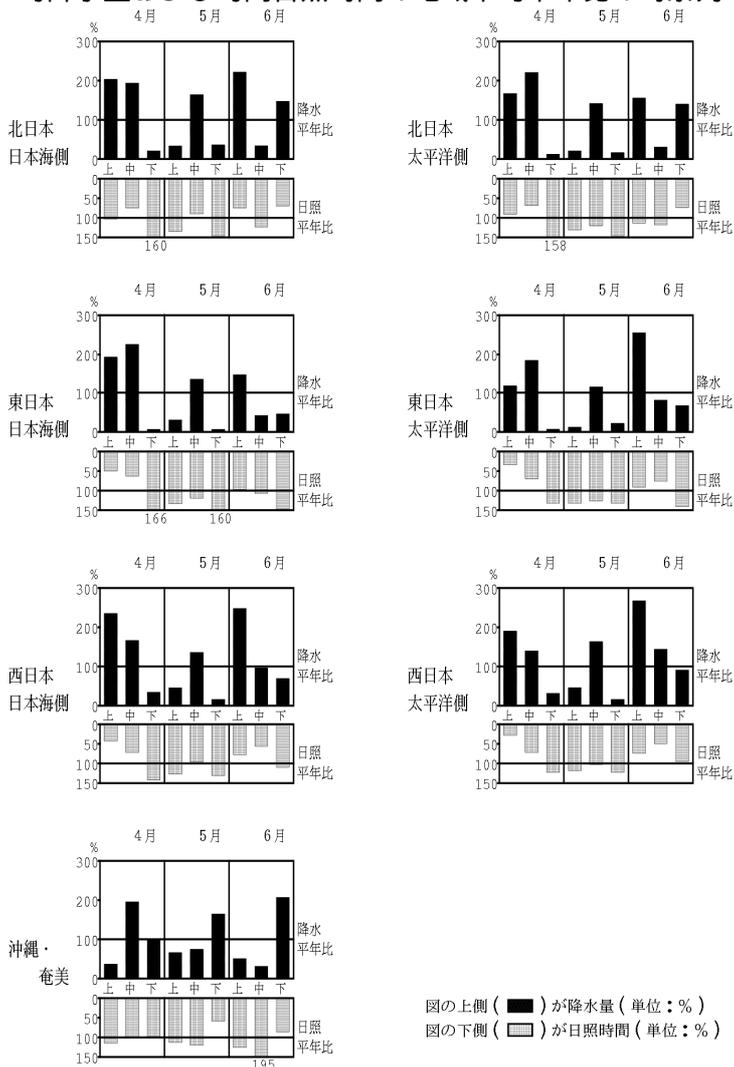
2015年

4月 5月 6月
上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬



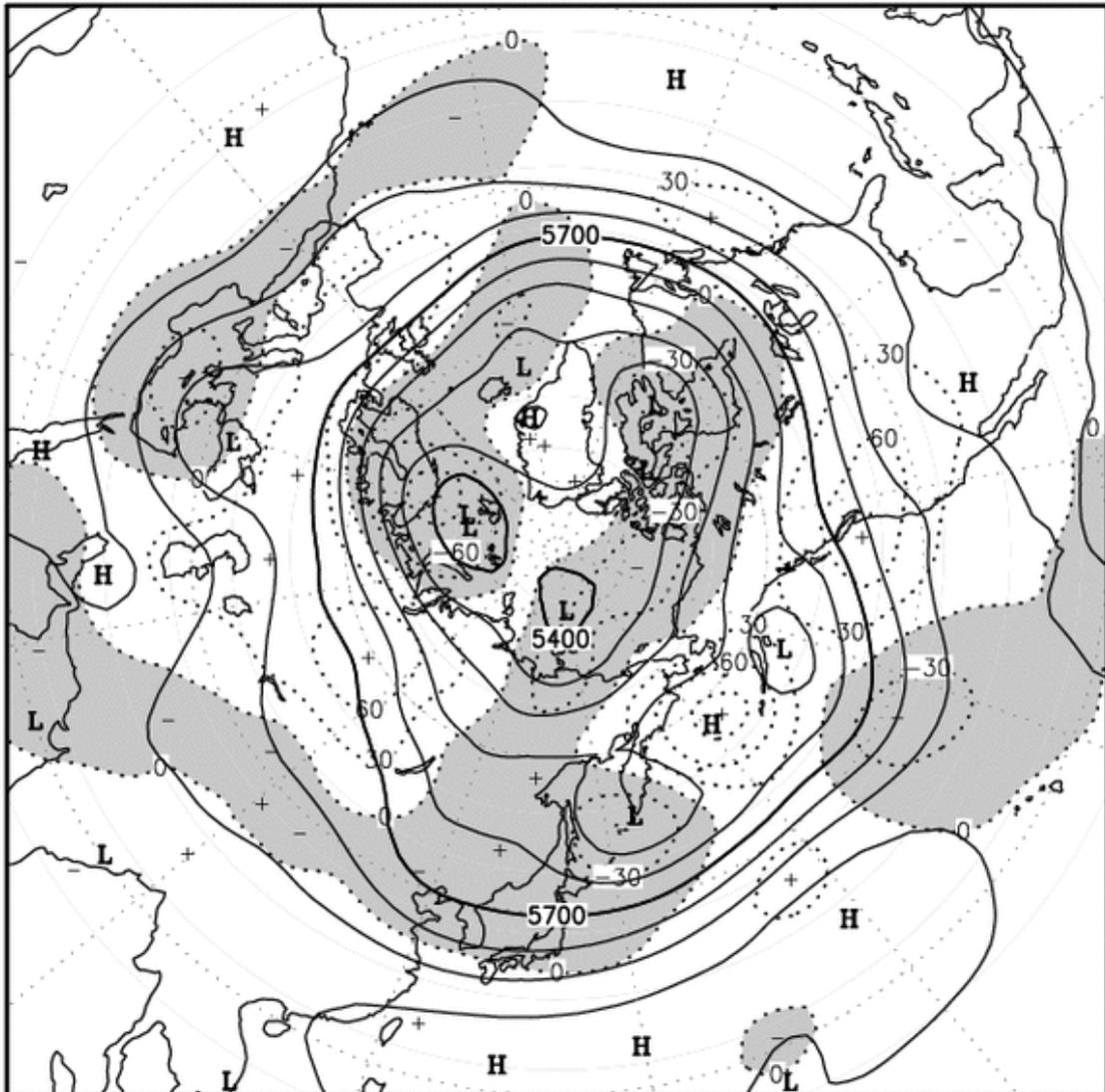
TIME SERIES OF 5-DAY RUNNING MEAN TEMPERATURE ANOMALY FOR SUBDIVISIONS

旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の南では高度が高く、太平洋高気圧の日本の南から沖縄付近への張り出しは強かった。一方、朝鮮半島付近から北・東日本では高度が低く、本州以北の上空には寒気が流れ込みやすく、梅雨前線は本州南岸に停滞しやすかった。また、梅雨前線付近の本州南岸では南北の高度差が大きく、前線の活動は活発だった。



2015年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2015年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	16.7	(0.0)	66.5	(142)	+	10	151.4 (81) -
稚内	12.1	(-0.6)	132.0	(249)	+ *	10	125.9 (76) -
北見枝幸	11.1	(-1.0)	97.5	(145)	+	11	75.0 (52) - *
旭川	16.0	(-0.5)	64.0	(101)		10	123.7 (65) - *
留萌	14.7	(-0.3)	108.0	(213)	+ *	11	130.1 (70) -
羽幌	14.5	(-0.7)	95.5	(157)	+ *	10	133.6 (70) -
岩見沢	16.0	(0.0)	137.0	(248)	+ *	8	140.7 (77) -
倶知安	15.3	(0.0)	65.0	(125)		8	141.5 (79) -
小樽	15.8	(+0.1)	49.5	(107)		10	126.2 (69) -
寿都	15.3	(+0.4)	82.5	(159)	+	9	152.3 (84)
網走	12.3	(-0.8)	84.0	(157)	+	12	145.0 (83) -
紋別	11.5	(-1.1)	75.5	(117)	+	9	111.5 (70) -
雄武	11.1	(-0.8)	70.5	(110)		10	88.8 (60) - *
釧路	12.9	(+1.2)	94.0	(87)		7	129.0 (100)
根室	11.4	(+0.8)	107.0	(118)	+	8	135.3 (100)
帯広	15.3	(+0.5)	58.5	(77)		6	159.0 (104)
広尾	13.3	(+1.1)	114.0	(81)		11	112.8 (89) -
室蘭	14.9	(+0.9)	136.0	(127)	+	11	164.9 (105)
苫小牧	14.5	(+0.9)	137.5	(144)	+	9	137.0 (111) +
浦河	13.8	(+0.7)	57.0	(65)	-	9	165.2 (113) +
函館	16.6	(+0.8)	93.0	(128)	+	7	169.9 (98)
江差	16.5	(+0.4)	129.0	(189)	+ *	10	163.1 (96)
青森	18.1	(+0.9)	57.5	(76)		7	208.0 (116) +
深浦	17.4	(+0.1)	101.0	(114)	+	10	178.7 (98)
むつ	16.3	(+0.6)	102.0	(103)		10	165.9 (102)
八戸	17.2	(+1.0)	163.0	(154)	+	7	188.2 (112) +
秋田	19.9	(+0.7)	114.5	(97)		8	202.8 (115) +
盛岡	19.3	(+1.0)	74.0	(67)	-	9	183.2 (118) +
大船渡	18.6	(+1.2)	165.5	(96)		10	164.0 (111) +
宮古	17.2	(+1.2)	233.0	(200)	+ *	9	162.0 (108)
仙台	20.0	(+1.5)	130.5	(90)		7	167.5 (125) +
石巻	18.9	(+1.2)	113.5	(100)		8	175.9 (117) +
山形	20.6	(+0.8)	76.0	(69)	-	9	176.0 (111) +
新庄	19.7	(+0.8)	98.5	(77)		11	178.0 (114) +
酒田	20.6	(+1.0)	79.0	(65)		8	215.8 (121) +
福島	21.3	(+1.2)	107.5	(88)		11	144.9 (106)
若松	20.6	(+0.5)	94.0	(85)		11	161.6 (100)
白河	19.2	(+0.6)	140.5	(93)		15	126.2 (100)
小名浜	19.7	(+1.3)	70.5	(47)	-	9	152.7 (107)
水戸	20.9	(+1.2)	118.0	(82)	-	10	153.4 (119) +
館野(つくば)	21.1	(+0.9)	172.5	(130)	+	12	134.6 (111)
宇都宮	21.4	(+0.8)	153.5	(88)		14	119.7 (107)
日光	13.5	(-0.2)	289.5	(131)	+	17	95.0 (89) -

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	22.1	(+0.6)		211.0	(145)	+	17	150.2	(114)	+
熊谷	22.4	(+0.7)	+	240.5	(165)	+*	15	152.5	(122)	+
秩父	20.6	(+0.2)		211.0	(163)	+	16	128.0	(110)	
東京	22.1	(+0.7)	+	195.5	(117)		12	137.3	(109)	
大島	20.6	(-0.2)		312.0	(92)		15	117.6	(92)	
三宅島	20.9	(-0.7)	-	348.5	(101)		17	112.4	(87)	-
八丈島	21.4	(+0.5)	+	491.5	(129)	+	23	81.9	(89)	
父島	27.3	(+1.5)	+*	56.5	(42)	-	6	265.2	(133)	+*
千葉	22.2	(+0.9)	+	161.5	(108)		10	145.8	(116)	+
銚子	20.9	(+1.4)	+	126.5	(75)	-	11	177.3	(131)	+
館山	21.2	(0.0)		207.0	(96)		13	134.1	(100)	
勝浦	21.0	(+0.6)	+	222.0	(100)		10	158.5	(120)	+
横浜	21.9	(+0.6)		145.5	(76)	-	13	143.1	(109)	+
長野	20.3	(+0.2)		162.0	(148)	+*	16	159.5	(97)	
松本	19.8	(-0.1)		166.5	(132)	+	13	165.1	(101)	
諏訪	18.8	(-0.2)		172.5	(105)		13	173.1	(108)	+
軽井沢	15.6	(0.0)		212.0	(136)	+	17	148.6	(111)	+
飯田	20.0	(-0.3)	-	198.5	(98)		14	143.6	(95)	-
甲府	21.9	(0.0)		117.0	(96)		13	153.7	(103)	
河口湖	17.2	(-0.2)		193.5	(120)	+	17	110.5	(90)	-
静岡	21.8	(-0.2)		206.5	(71)	-	13	120.9	(92)	
浜松	21.8	(-0.2)		176.0	(73)	-	13	139.9	(94)	
御前崎	20.6	(-0.7)	-*	289.5	(110)		14	135.1	(91)	-
三島	21.6	(-0.3)		169.5	(74)	-	12	122.7	(98)	
石廊崎	20.2	(-0.7)	-	279.0	(115)		13	125.2	(88)	-
網代	20.8	(-0.3)		251.0	(100)		14	128.1	(101)	
名古屋	22.3	(-0.4)	-	196.0	(98)		14	127.7	(85)	-
伊良湖	21.4	(-0.5)	-	160.5	(84)		12	133.3	(85)	-
岐阜	22.6	(-0.2)		275.5	(112)		11	147.9	(93)	-
高山	19.1)	(-0.3)	-	155.0)	(90)		14)	125.0)	(87)	-
津	21.9	(-0.5)	-	288.5	(144)	+	14	123.9	(83)	-
上野	21.2	(-0.2)		222.5	(114)	+	14	105.8	(78)	-
尾鷲	20.8	(-0.9)	-	615.0	(152)	+	18	75.1	(58)	-*
四日市	20.9	(-0.6)	-	360.5	(142)	+	14	117.5	(79)	-
新潟	21.2	(+0.5)	+	50.0	(39)	-*	8	192.9	(114)	+
相川	20.3	(+0.8)	+	50.0	(39)	-*	8	202.2	(118)	+
高田	21.1	(+0.5)	+	62.0	(43)	-*	13	167.4	(111)	+
富山	21.4	(+0.5)		114.0	(62)	-	12	165.3	(110)	
伏木	20.9	(+0.4)		97.5	(58)	-	12	160.6	(106)	
金沢	21.7	(+0.5)	+	107.5	(58)	-	14	172.7	(113)	
輪島	20.2	(+0.6)		89.5	(55)	-	10	182.0	(116)	+

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	22.0	(+0.4)		156.0	(94)		14	154.8	(108)	
	敦賀	21.9	(+0.2)		166.5	(100)		15	147.8	(108)
彦根	21.6	(+0.2)		175.5	(92)		12	137.8	(90)	
京都	22.8	(-0.2)		263.0	(123)	+	12	119.6	(86)	-
	舞鶴	21.3	(0.0)		173.5	(102)		15	125.7	(90)
大阪	22.9	(-0.6)	-	196.0	(106)		13	144.1	(92)	
神戸	22.7	(-0.5)	-	151.0	(83)		12	146.4	(86)	
	豊岡	21.4	(-0.1)		154.0	(99)		13	122.4	(85)
姫路	21.8	(-0.3)	-	182.0	(111)		12	143.1	(88)	-
	洲本	20.9	(-0.6)	-	117.0	(58)	-	11	152.0	(93)
奈良	21.5	(-0.4)	-	192.5	(102)		15	119.2	(83)	-
和歌山	22.7	(-0.3)		119.5	(63)	-	13	144.0	(88)	-
	潮岬	21.4	(-0.6)	-	530.5	(151)	+*	17	108.7	(76)
岡山	22.2	(-1.1)	-	207.5	(121)	+	13	145.2	(91)	
	津山	20.6	(-0.6)	-	243.5	(124)	+	11	137.6	(90)
広島	22.5	(-0.5)	-	237.5	(96)		12	149.4	(93)	
	呉	21.7	(-0.5)	-	213.5	(94)		11	142.0	(88)
福山	21.6	(-0.7)	-	195.0	(111)		12	150.0	(87)	-
松江	21.5	(+0.2)		154.0	(81)		13	143.0	(89)	
	西郷	20.3	(+0.2)		180.5	(105)		10	159.6	(93)
浜田	20.9	(-0.2)		128.5	(65)	-	13	155.9	(97)	
鳥取	21.8	(+0.1)		165.0	(108)		15	151.6	(96)	
	米子	21.6	(+0.1)		151.5	(84)		13	159.3	(97)
境	21.5	(+0.1)		150.5	(83)		9	158.4	(94)	
徳島	22.4	(-0.3)	-	150.0	(79)		14	133.4	(84)	-
高松	22.5	(-0.5)	-	139.5	(93)		13	131.1	(79)	-
	多度津	21.8	(-0.7)	-	163.0	(106)		11	139.2	(81)
松山	21.9	(-0.8)	-	259.0	(116)		13	125.9	(79)	-
	宇和島	21.8	(-0.9)	-	375.0	(145)	+	18	94.3	(63)
高知	22.3	(-0.6)	-	314.5	(91)		18	102.5	(72)	-*
	宿毛	21.8	(-0.7)	-	468.0	(161)	+	19	86.7	(61)
清水	22.1	(-0.8)	-*	719.5	(218)	+*	19	75.1	(52)	-*
	室戸岬	20.8	(-0.6)	-	537.5	(179)	+*	20	79.0	(55)
山口	21.9	(-0.5)	-	350.5	(114)		12	121.1	(79)	-
	関	21.8	(-0.5)	-	215.0	(78)	-	13	121.0	(78)
萩	21.4	(-0.1)		196.0	(86)		15	141.8	(97)	
福岡	22.6	(-0.4)	-	222.5	(87)		17	124.6	(83)	-
	飯塚	21.8	(-0.6)	-	237.5	(80)		16	105.0	(72)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	21.6	(-0.8)	-	385.5	(141)	+	18	88.1	(60)	-*
日田	22.3	(-0.5)	-	405.0	(115)		16	89.1	(65)	-*
長崎	21.7	(-1.1)	-*	456.5	(145)	+	21	82.0	(61)	-*
厳原	20.7	(-0.4)	-	170.5	(51)	-	12	115.4	(80)	-
平戸	20.5	(-0.5)	-	249.0	(80)		16	101.7	(76)	-
佐世保	22.2	(-0.6)	-	322.0	(99)		15	97.8	(71)	-
雲仙岳	18.4	(-0.7)	-	901.5	(173)	+	21	70.9	(68)	-
福江	21.0	(-1.0)	-*	411.0	(129)	+	18	95.0	(71)	-
佐賀	22.7	(-0.6)	-	319.0	(94)		16	94.1	(67)	-*
熊本	22.4	(-1.2)	-*	628.0	(155)	+	20	82.6	(59)	-*
阿蘇山	16.3	(-0.4)	-	943.0	(149)	+	21	68.7	(60)	-*
人吉	21.3	(-1.0)	-	894.0	(188)	+	23	74.2	(57)	-*
牛深	21.8	(-1.3)	-*	828.0	(239)	+	21	75.9	(56)	-*
宮崎	21.8	(-1.3)	-*	839.5	(196)	+	24	72.4	(54)	-*
延岡	21.2	(-1.1)	-*	568.0	(160)	+	22	78.4	(57)	-*
都城	21.5	(-1.1)	-*	1094.5	(245)	+	24	60.5	(52)	-*
油津	22.0	(-1.3)	-*	1059.0	(231)	+	24	58.4	(48)	-*
鹿児島	22.7	(-1.3)	-*	1300.5	(288)	+	23	63.2	(52)	-*
阿久根	21.5	(-1.1)	-	838.0	(220)	+	20	72.5	(53)	-*
枕崎	22.4	(-0.8)	-	1286.5	(322)	+	22	56.3	(45)	-*
屋久島	23.3	(-0.3)	-	1023.5	(132)	+	22	32.1	(28)	-*
種子島	23.1	(-0.9)	-	1148.0	(252)	+	23	55.6	(38)	-*
名瀬	27.4	(+1.4)	+	550.5	(134)	+	16	130.3	(107)	+
沖永良部	27.4	(+1.7)	+	523.0	(190)	+	10	176.2	(103)	
那覇	28.7	(+1.9)	+	38.0	(15)	-*	9	221.7	(136)	+
名護	28.4	(+1.7)	+	95.5	(39)	-	9	190.3	(121)	+
久米島	29.0	(+2.2)	+	83.5	(32)	-*	7	199.6	(122)	+
宮古島	29.3	(+2.1)	+	37.5	(20)	-*	3	276.6	(144)	+
石垣島	29.8	(+1.8)	+	34.5	(17)	-	3	280.3	(134)	+
西表島	29.4	(+2.0)	+	119.5	(60)	-	5	256.6	(128)	+
与那国島	29.1	(+1.6)	+	131.5	(80)		7	250.6	(138)	+
南大東島	28.0	(+1.4)	+	48.0	(26)	-*	6	272.3	(127)	+

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2015年6月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	与那国島	29.1	+1.6	28.8 (1991)	1957	27.5
	西表島	29.4	+2.0	28.6 (1954)	1954	27.4
	石垣島	29.8	+1.8	29.3 (1991)	1897	28.0
	宮古島	29.3	+2.1	29.1 (1971)	1938	27.2
	久米島	29.0	+2.2	28.6 (1991)	1959	26.8
2	名瀬	27.4 =	+1.4	28.3 (1991)	1897	26.0
	那覇	28.7	+1.9	28.8 (1991)	1920	26.8
	名護	28.4	+1.7	28.6 (1991)	1967	26.7
	父島	27.3 =	+1.5	27.4 (2001)	1969	25.8
3	沖永良部	27.4	+1.7	27.8 (1991)	1969	25.7

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	鹿児島	1300.5	288	994.5 (1915)	1883	452.3
	都城	1094.5	245	939.5 (2010)	1942	447.6
	枕崎	1286.5	322	1056.5 (2012)	1924	399.4
	油津	1059.0	231	1025.0 (2012)	1949	458.9
	種子島	1148.0	252	1021.5 (2010)	1948	455.4
2	牛深	828.0	239	1034.0 (2011)	1950	346.7
3	阿久根	838.0	220	1027.0 (2011)	1939	381.0

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	宮古島	37.5	20	7.7 (1938)	1938	185.5
	那覇	38.0	15	20.0 (1980)	1891	247.2

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
----	-----	-----------	----------	--------------------	-----	----------

2	西表島	256.6	128	288.6 (1980)	1959	199.8
	宮古島	276.6	144	279.4 (1938)	1938	191.9

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間	平年比	これまでの最小	開始年	平年値
		h	%	h (西暦年)		h
2	油津	58.4	48	44.8 (2012)	1949	122.6
	屋久島	32.1	28	30.8 (1954)	1938	115.8
	種子島	55.6	38	38.6 (1954)	1948	144.9
3	北見枝幸	75.0	52	48.1 (1993)	1943	145.3
	清水	75.1	52	66.7 (1970)	1941	143.9

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは 1981~2010 年の 30 年間の値を平均したものである。